

製造現場担当者の実践力向上 講座

報連相や現場の規律を再認識し、仕事の進め方のレベルアップを図るため、問題発生時の対処の迅速化及び積極的に問題解決と意思決定していくための手法を習得します。

【講師】：経営実務支援アドバイザー
仲田 文猛 氏 (なかた ふみたけ)

(講師紹介)

- 1981年、熊本大学工学部機械工学科卒業後、自動車会社マツダ（株）へ入社。
- 広島本社工場にて従事。1987年、タイ国SMMI社製造・品質保証部長を担当。
- 2007年中国、長安・フォード・マツダ南京工場へプロジェクトマネージャーとして出向。
- 2013年経営コンサルタントとして独立し現在に至る。

受講料
5,000円/人

講座概要：

1. 工場の役割

(1) プロセスの4Mを活用して、結果SMPQCDを出す

- ①生産性向上
- ②安全性向上
- ③5S

(2) GPDCAを回す

- ①モノづくり現場で、自考自律型担当者が求められている背景

2. 個人の役割と必要スキル

(1) 組織と組織人の意識の再認識

- ①多様な利害関係者との良好な関係構築スキル向上のポイント
- ②お客様との接点との行動の振り返り（挨拶から始まる現場の品質）

(2) 現場に必要な4つのスキル

- ①専門知識・技能：設備と道具とQCD
- ②チームワークと報連相
- ③考え抜く力
 - イ. QCストーリー
 - ロ. なぜなぜ分析（要因系統図法FTA）
 - ハ. 改善力、創造力
- ④一歩踏み出す力

(3) 演習 模擬ライン（製造組立工程）による4つの力の発揮

3. 製造現場での自身の行動課題演習

(1) 現場力強化に向けた取り組み

- ①自身の棚卸と課題設定
- ②現場の価値抽出
- ③現場の課題抽出
- ④現場力強化のための自考自律的行動
- ⑤発表
- ⑥講師総評

日時

2020年8月20日(木)～21日(金)

9時30分～16時30分（両日とも）

会場

鳥取県中部総合事務所 202会議室

(倉吉市東巖城町2 B棟2階)

定員

15名（先着順）

対象者

若手～中堅社員の方

[持ち物] 筆記用具

■お申込み手続き 〆切 7月31日(金)

- ①受講者：裏面の「受講申込書」に記入し、下記連絡先にFAX又はメールで申し込んでください。
- ②事務局：受講申込み受領の旨を窓口ご担当様宛（申込書に記載のメールアドレス）へ送信します。後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので、期限までに入金してください。

※受講申し込み後、事務局から申込受領の返信が無い場合は、お手数ですが事務局へ連絡をお願いします。

<鳥取県中部総合事務所会場案内>

会場：B棟2階 202会議室



鳥取県中部総合事務所 平面図

受講申込書

「製造現場担当者の実践力向上」講座

8月20日(木)～21日(金) 開催

申込〆切(厳守) 7月31日(金)

※期限前でも定員に達した時点で締め切らせていただきます。

会社名			
所在地	(〒 -)		
窓口ご担当	ご氏名(ふりがな)：	部署：	
		役職：	
	e-mail アドレス：	電話番号：	
受講希望人数	人	受講料※	5,000円/人

※2019年度からは、企業の皆様にも一部負担いただくことになりましたが、公的資金も活用し、できるだけ受講しやすい金額しておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

受講者が既に決まっている場合は、以下もご記入ください。(決まっていない場合は空欄も可。後日ご連絡いただきます。)

受講者氏名	ふりがな	生年月日 (西暦で記載)	雇用形態 (該当する方を○)	所属・役職
			正規・非正規	
			正規・非正規	
			正規・非正規	

- 【注意事項】
1. 本研修は、受講修了後に職業能力開発促進法に基づく修了証書を発行するにあたり、生年月日が必要となりますので、ご理解・ご協力をお願いします。
 2. 申込状況によっては、中止する場合があります。その場合は、速やかにご連絡します。
 3. 記載された個人情報は、連携して事業を実施・運営しているポリテクセンターと共同で保管し、本事業、その他関連する研修又は助成事業の案内に利用させていただきます。
 4. 受講にあたっての注意事項の詳細については、「共通講座 受講の手引き」をご確認ください。

お申込み (Fax : 0857-26-8169)

鳥取県商工労働部産業人材課 担当：住友、谷口 〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地
電話 0857-26-7224 Eメール sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

FAX